



浜田まさとし通信

発行所：公明党川崎市議団 発行人：浜田まさとし 川崎市小田7-2-1-214 Tel.333-4512 Fax355-5192
HPアドレス <http://www.m-hamada.com> 印刷所：光明印刷 川崎市幸区塚越4-345

キャッチボールのできる公園づくりを！

9月18日と28日、決算委員会のまちづくり分科会において、(1)市営住宅へのエレベーター設置、(2)2020年の東京オリンピック・パラリンピックへ向けて駅ホームドアの設置推進、(3)京急・産業道路駅近くの踏切の着実な撤去と小島新田駅の整備、などについて質問しました。

また、10月6日には、公明党を代表して決算・総括質疑を行い、キャッチボールのできる公園づくりなど、市の取り組み強化を求めました。



市営住宅のバリアフリー化を！

平成18年に成立したバリアフリー新法により、市営住宅にも順次エレベーターを設置することになったものの、なかなか進んでいないことから取り組み充実を要求。

住宅建替推進課長は、「エレベーターの設置に住民全員の同意を条件としたところ、1階の住民から『利用しないのに共益費が高くなるので同意しにくい』との声が出ました。長寿命化を図ることにした市営住宅については、団地内での転居をスムーズにしてエレベーター設置を進めてまいります」と答弁しました。

駅ホームドアの設置推進を！

東急電鉄が、2020年の東京オリンピック・パラリンピックまでに、市内にある東急の10駅すべてにホームドアを設置すると発表したことから、JRや京浜急行などでも設置を進めようと質問。

交通政策室担当課長は、「1日あたりの乗降客が10万人以上の駅を対象とした補助制度を、平成26年度に作りました。具体的には、国がホームドアの設置費用の3分の1を補助し、県と市が12分の1ずつ補助するもので、鉄道事業者の負担は2分の1になります。この補助制度を積極的に活用したホームドア

の導入を、JRや京浜急行などに要望してまいります」と答えました。

産業道路駅近くの踏切の着実な撤去を！

京急・大師線の地下化に伴う産業道路駅近くの踏切の撤去については、一度、5年の延期がされていることから着実な推進を求め、合わせて、小島新田駅の整備も要望しました。

道路整備課担当課長は、「平成30年度に産業道路駅を地下化し、31年度に踏切を撤去する予定です。小島新田駅については、バリアフリー化を図り、市民の皆様が快適にご利用できるよう整備してまいります」と答弁しました。

議会質問で一歩前進！

外国人旅行者向けにガイドブック！

外国からの旅行者に川崎市へ来てもらおうと、市と京急電鉄などが共同で、川崎市のガイドブックを作成。英語・中国語・タイ語で書かれたもので、羽田空港で飛行機を乗り継ぐ合間のちょっとした旅行者にもアピールしています。

今年の3月議会をはじめ、浜田が何回か質問して来ました。

皆さんの声の実現しました！



雨水がたまりやすかった自転車道に集水口を設置

小田駅



大島5丁目

たくさんの方の落葉で清掃が大変だった公園の樹木をせん定



雨水が流れやすくなるように集水口とその周辺を整備

昭和2丁目

JFEスチール東日本製鉄所を視察

地域とのふれあいを大切にした事業運営と、緑を増やした環境配慮の取り組みについて、現状と今後の方針の説明を受けました。



校庭の芝生化活動を視察

ニュージーランド生まれのニール・スミスさんは「先進国で校庭が芝生でないのは日本ぐらい。維持管理は、月2~4回の芝刈りと、雨の日以外の散水だけです。」と熱く語りました。



川崎市の計画(芝生清掃)



昭和1-2丁目の皆さん

20年以上がんばっています！

浜田のホームページをご覧ください



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

QRコード